

令和元年度秩父広域市町村圏組合水道事業会計補正予算（第3回）

第1条 令和元年度秩父広域市町村圏組合水道事業会計の補正予算（第3回）は、次に定めるところによる。

第2条 令和元年度秩父広域市町村圏組合水道事業会計予算（以下「予算」という。）

第2条に定めた（4）主要な建設改良事業 原水及び浄水施設工事「1,085,913千円」を「1,088,883千円」に改める。

第3条 第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	収	入	
第1款 水道事業収益	3,337,948千円	1,541千円	3,339,489千円
第2項 営業外収益	897,563千円	1,541千円	899,104千円
	支	出	
第1款 水道事業費用	3,159,578千円	14,016千円	3,173,594千円
第1項 営業費用	3,009,998千円	14,016千円	3,024,014千円

第4条 予算第4条本文括弧書中「不足する額1,879,473千円」を「不足する額1,882,443千円」に、「当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額86,681千円」を「当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額85,410千円」に、「過年度分損益勘定留保資金1,361,949千円」を「過年度分損益勘定留保資金1,366,190千円」に改め、資本的支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	支	出	
第1款 資本的支出	3,812,803千円	2,970千円	3,815,773千円
第1項 建設改良費	3,099,755千円	2,970千円	3,102,725千円

令和元年11月20日提出

秩父広域市町村圏組合
管理者 久喜邦康

令和元年度

秩父広域市町村圏組合水道事業会計補正予算（第3回）説明書

令和元年度 秩父広域市町村圏組合

収益の収入及び支出

(収 入)

款	項	目
1 水道事業収益		
	2 営業外収益	
		5 消費税及び地方消費税還付金
収益の収入合計		

(支 出)

款	項	目
1 水道事業費用		
	1 営業費用	
		1 原水及び浄水費
収益の支出合計		

資本の収入及び支出

(支 出)

款	項	目
1 資本の支出		
	1 建設改良費	
		1 原水及び浄水施設費
資本の支出合計		

水道事業会計補正予算（第3回）実施計画

(単位：千円)

既決予定額	補正予定額	計	備考
3,337,948	1,541	3,339,489	
897,563	1,541	899,104	
148,615	1,541	150,156	
3,337,948	1,541	3,339,489	

(単位：千円)

既決予定額	補正予定額	計	備考
3,159,578	14,016	3,173,594	
3,009,998	14,016	3,024,014	
907,560	14,016	921,576	
3,159,578	14,016	3,173,594	

(単位：千円)

既決予定額	補正予定額	計	備考
3,812,803	2,970	3,815,773	
3,099,755	2,970	3,102,725	
1,104,072	2,970	1,107,042	
3,812,803	2,970	3,815,773	

令和元年度 秩父広域市町村圏組合水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和元年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益(損失)	△ 68,650
固定資産の減価償却費	1,451,712
固定資産の除却費	21,589
長期前受金戻入額	△ 352,262
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 91
賞与引当金の増減額(△は減少)	322
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	61
支払利息及び企業債取扱諸費	130,347
受取利息及び配当金	△ 3,830
固定資産売却損益(△は益)	629
未収金の増減額(△は増加)	511,865
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,898
その他流動資産の増減額(△は増加)	23,100
未払金の増減額(△は減少)	<u>1</u>
小計	1,717,691
利息及び配当金の受取額	3,830
利息の支払額	<u>△ 130,347</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,591,174
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
国・県補助金等による収入	570,077
構成市町及び他の特別会計負担金による収入	54,694
固定資産取得・建設改良事業等実施額	<u>△ 3,928,721</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,303,950
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	500,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債償還による支出	△ 396,497
構成市町出資金による収入	714,104
県費補助金による収入	94,455
特定収入分の消費税額取崩金	<u>△ 50,658</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	861,404
資金増加額(又は減少額)	△ 851,372
資金期首残高	<u>4,230,943</u>
資金期末残高	3,379,571

余 白

令和元年度 秩父広域市町村圏組合水道事業予定貸借対照表(当年度分)

(令和2年3月31日)

資 産 の 部

(単位：円)

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

イ 土地		1,179,856,592
ロ 建物	1,484,220,769	
建物減価償却累計額	△ 674,289,409	809,931,360
ハ 構築物	47,193,337,195	
構築物減価償却累計額	△ 21,005,332,060	26,188,005,135
ニ 機械及び装置	8,738,279,684	
機械及び装置減価償却 累計額	△ 4,413,820,168	4,324,459,516
ホ 車両運搬具	55,189,498	
車両運搬具減価償却 累計額	△ 42,399,325	12,790,173
ヘ 工具、器具及び備品	67,683,064	
工具、器具及び備品減価 償却累計額	△ 54,265,675	13,417,389
ト 建設仮勘定		609,119,094

有形固定資産合計

33,137,579,259

(2) 無形固定資産

イ 水利権		87,742,504
ロ 電話加入権		1,302,561
ハ ダム使用権		2,543,950,349
ニ 施設利用権		377,993

無形固定資産合計

2,633,373,407

固定資産合計

35,770,952,666

2 流 動 資 産

(1) 現金・預金

3,379,570,987

(2) 未収金

815,471,132

貸倒引当金(未収金)

△ 3,984,538

811,486,594

(3) 貯蔵品

35,531,332

流動資産合計

4,226,588,913

資 産 合 計

39,997,541,579

負債の部

(単位：円)

3 固定負債			
(1) 企業債		6,934,156,336	
(2) 割賦購入未払金		192,799,883	
固定負債合計			7,126,956,219
4 流動負債			
(1) 企業債		426,750,000	
(2) 未払金		664,904,657	
(3) 引当金		32,913,000	
(4) 割賦購入未払金		186,389,089	
(5) その他流動負債		3,212,533	
流動負債合計			1,314,169,279
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		15,945,080,280	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 7,970,526,408	
繰延収益合計			7,974,553,872
負債合計			<u>16,415,679,370</u>

資本の部

6 資本金			
(1) 資本金		21,204,916,046	
資本金合計			21,204,916,046
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	7,139,203		
ロ 寄附金	4,467		
ハ 他会計負担金	41,368,167		
ニ 他会計補助金	16,357,460		
ホ 国庫補助金	19,628,444		
ヘ 県費補助金	19,186,433		
ト 分担金	18,516,385		
チ 工事負担金	3,554,276		
リ 負担金	1,352,465		
資本剰余金合計		127,107,300	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	833,339,221		
ロ 利益積立金	7,100,000		
ハ 建設改良積立金	552,434,727		
ニ 当年度未処分利益剰余金	856,964,915		
利益剰余金合計		2,249,838,863	
剰余金合計			2,376,946,163
資本合計			<u>23,581,862,209</u>
負債資本合計			<u>39,997,541,579</u>

令和元年度 注記

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法（減損会計に係るものを除く）

（1）たな卸資産の評価基準及び評価方法

イ 貯蔵品 先入先出法に基づく原価法

2 固定資産の減価償却の方法

（1）有形固定資産

イ 減価償却の方法	定額法
ロ 主な耐用年数	
建物	15年～50年
構築物	30年～60年
機械及び装置	8年～17年
車両運搬具	3年～6年
工具、器具及び備品	3年～15年

（2）無形固定資産

イ 減価償却の方法	定額法
ロ 主な耐用年数	
ダム使用権	55年
水利権	20年
電信電話専用施設利用権	20年
水路施設利用権	20年
浄水用地借地権	5年
その他無形固定資産	5年

3 引当金の計上方法

（1）退職給付引当金

埼玉県市町村総合事務組合に対する精算金等は、構成市町及び組合がその全額を負担することとしているため退職給付引当金は計上していない。

（2）賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

（3）法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

（4）貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率（回収不能率）により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上している。

4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

（1）消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

Ⅱ 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る構成市町の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、構成市町が負担すると見込まれる額は457,389千円である。

2 引当金の取崩し

令和元年6月において、期末手当及び勤勉手当並びにこれらに係る法定福利費を支給することとなるため、賞与引当金27,313千円、法定福利費引当金5,217千円を取り崩す。

Ⅲ その他の注記

1 新会計基準移行に係る経過措置

(1) リース資産に係る経過措置

リース取引開始日が平成26年3月31日以前のリース取引については、引き続き通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

令和元年度 秩父広域市町村圏組合

収益の収入及び支出

(収 入)

款	項	目	節	
1 水道事業収益				
	2 営業外収益			
		5 消費税及び地方消費税 還付金		
			1 消費税及び地方消費税 還付金	
収益の収入合計				

(支 出)

款	項	目	節	
1 水道事業費用				
	1 営業費用			
		1 原水及び浄水費		
			16 修繕費	
			17 動力費	
収益の支出合計				

資本の収入及び支出

(支 出)

款	項	目	節
1 資本の支出			
	1 建設改良費		
		1 原水及び浄水施設費	
			8 工事請負費
資本の支出合計			

水道事業会計補正予算（第3回）見積書

(単位：千円)

既決予定額	補正予定額	計	説明
3,337,948	1,541	3,339,489	
897,563	1,541	899,104	
148,615	1,541	150,156	
148,615	1,541	150,156	
3,337,948	1,541	3,339,489	

(単位：千円)

既決予定額	補正予定額	計	説明
3,159,578	14,016	3,173,594	
3,009,998	14,016	3,024,014	
907,560	14,016	921,576	
89,047	2,200	91,247	
142,900	11,816	154,716	
3,159,578	14,016	3,173,594	

(単位：千円)

既決予定額	補正予定額	計	備考
3,812,803	2,970	3,815,773	
3,099,755	2,970	3,102,725	
1,104,072	2,970	1,107,042	
974,780	2,970	977,750	
3,812,803	2,970	3,815,773	